

ヒト由来イノシンーリン酸脱水素酵素タイプII、組換え

Cat. No. NATE-0352

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 タイプIIは主要なIMPDHアイソフォームであり、さまざまな癌およびリンパ球の増殖に特に関連しています。

別名 イノシン-5'-リン酸脱水素酵素; イノシン酸脱水素酵素; イノシネート脱水素酵素; イノシン5'-リン酸脱水素酵素; イノシンーリン酸脱水素酵素; IMP酸化還元酵素; イノシンーリン酸酸化還元酵素; IMP脱水素酵素; IMP:NAD⁺酸化還元酵素; EC 1.1.1.205; IMPDH II; IMPDH2; IMPD 2

製品情報

種 人間

由来 E. coli

形態 0.5 mM EDTAおよび1 mM DTTを含む、pH 8.0の20 mM Tris-HCl溶液。

EC番号 EC 1.1.1.205

CAS登録番号 231-791-2

代謝経路 細胞代謝 - その他の酵素、特定生物系; 細胞代謝 - その他の酵素、保存された生物系; 代謝経路、特定生物系; 代謝、特定生物系; ヌクレオチドの代謝、特定生物系; プリン代謝、特定生物系; プリン代謝、特定生物系

機能 DNA結合; IMP脱水素酵素活性; RNA結合; 金属イオン結合; ヌクレオチド結合; 酸化還元酵素活性

単位定義 1ユニットは、25°CでpH 8.0の条件下でIMPから1.0 μモルのXMPを生成し、消費するβ-NADの還元を1分行います。

使用法とパッケージング

包装 > 0.002 単位のバイアル

保管・発送情報

保存方法 -70°C